

霊南坂教会

2019.2.17 No.47

(1879年12月13日創立)

集会案内

朝礼拝	毎日曜日	10時15分
夕礼拝	毎日曜日	19時
黙想と祈りの時	毎日曜日	10時まで
日曜祈祷会	毎日曜日	9時40分
朝 祷 会	第1水曜日	10時30分
祈 祷 会	毎水曜日	19時
教会学校	毎日曜日	
幼稚科、小学科、中学・ティーンズ科		9時
幼児科		9時30分
愛 餐 会	第2日曜日	朝礼拝後
交 わ り 会	第4日曜日	朝礼拝後
つ ぼ み 会	随 時	
学生青年会	第4日曜日	13時
オ リ ブ 会	第4日曜日	13時
いとすぎ会	第4日曜日	13時
婦人会例会	第4木曜日	11時
地区聖書会	全4カ所	月1回開催
アロンの会	随 時	
聖歌隊練習	毎木曜日	18時30分
	毎日曜日	9時20分
水曜チャペルコンサート		12時30分

年度主題

神の民として

新しい使命に共に進む

(聖書：コロサイの信徒への手紙3章14節)



主任牧師	うしろ	く	よし	や
	後	宮	敬	爾
伝道師	ちゃん		う	そん
	張		宇	成
伝道師	しま	だ		なおし
	島	田		直
聖歌隊指揮者	いい		せい	こ
	飯		靖	子
オルガン主任	いま	い	な	お
	今	井	奈	緒
				こ
				子

〒107-0052 東京都港区赤坂1-14-3

TEL: 03-3583-0403 FAX: 03-3583-6974

<http://www.reinanzaka.jp/>

バス：アークヒルズ前下車

地下鉄：溜池山王(出口13番) 神谷町(出口4番)

六本木一丁目(出口3番) 下車

郵便振替口座 00140-8-7664

牧師に面会希望の方は予めお電話ください。

降誕節第8主日
—スカウトサンデー—

朝 礼 拝

10時15分 礼拝堂

前 奏	飯 靖子
招 詞	張 伝道師
讃 美 歌 194	— 同
交読詩編 23	— 同
聖 書	張 伝道師
ルカ 8・4～8	(新118頁)
合 唱 162	聖 歌 隊
「見よ、兄弟が」	
祈 禱	張 伝道師
讃 美 歌 470	— 同
説 教	後宮 牧師
「忍耐して、実をむすぶ人」	
讃 美 歌 533	— 同
スカウト祝福祈禱	後宮 牧師
献 金	— 同
主の祈り 93-5A	— 同
頌 栄 24	— 同
祝 禱	後宮 牧師
報 告	張 伝道師
後 奏	飯 靖子

(ご起立の困難な方・お疲れの方は)
(着席のまま礼拝をお守りください。)

本日の集会

黙想と祈りの時	小礼拝堂
教会学校教師連絡、祈禱	科別
教会学校(幼稚小中ティ)	9時
(幼児)	9時30分

[本日の説教奉仕者]

幼児・森崎 美紀	幼稚・岡 真子
小学・後宮ひろみ	中ティ・後宮 嗣
聖歌隊練習	会議室 9時20分
日曜祈禱会	図書室 9時40分
礼拝前準備祈禱	10時05分
愛餐会	3Fホール 礼拝後
定例役員会	会議室 愛餐会後
夕礼拝前準備祈禱	会議室 18時50分
夕 礼 拝	小礼拝堂 19時
夕べの交わり会	ロビー 夕礼拝後

今週の集会

2月19日(火)

- ・教務会 10時
- ・幼稚園新入園児歓迎会

2月20日(水)

- ・幼稚園子育て講演会
 - ・チャペル・コンサート 12時30分
- オルガン 川越 聡子

聖書研究・祈禱会 ホール 19時
島田伝道師(詩編27編)

2月21日(木)

- ・聖歌隊練習 ホール 18時30分

2月23日(土)

- ・スカウト

次週の聖日(2月24日)

黙想と祈りの時	小礼拝堂
教会学校教師連絡、祈禱	科別
教会学校(幼稚小中ティ)	9時
(幼児)	9時30分
聖歌隊練習	会議室 9時20分
日曜祈禱会	図書室 9時40分
礼拝前準備祈禱	10時05分
朝 礼 拝	礼拝堂 10時15分
説教「指先からの真実」	

(エレミヤ 15・17～21)

(マルコ 5・25～34) 西岡昌一郎牧師

〈讚美歌 127、472、524〉

司 式 張 伝道師

奏 楽 藤森いづみ

交流愛餐会 ホール 礼拝後

オリブ会 ホール 13時

いとすぎ会 会議室 13時

学生・青年会 執務室B 13時

夕礼拝前準備祈祷 会議室 18時50分

夕 礼 拝 小礼拝堂 19時

説教「それを信仰だと言ってください」

(ルカ 5・17～26) 張 伝道師

〈讚美歌 127、57、448〉

司 式 三原 章

奏 楽 藤本 浩美

報 告

●スカウトサンデー

本日の朝礼拝は、スカウト活動を覚えて礼拝をささげます。礼拝後には愛餐会がもたれます。どうぞご参加ください。

●同信伝道会礼拝交流

次週の朝礼拝は、説教者として千葉教会の西岡昌一郎牧師をお迎えします。後宮牧師は千葉教会の説教を担当されます。午後の交流愛餐会では、西岡牧師と、一緒に来られた千葉教会の方々との交わりの時を持ちます。

●教職動向

後宮牧師 2月22日、キ保連保育者協議会に出席。

張伝道師 2月20日～22日、牧会者準備セミナーに参加。

献金報告

◇礼拝献金 2月10日 朝 137,787 円
夕 7,261 円

◇月次献金

夕 礼 拝

19時 小礼拝堂

前 奏		清岡 朋子
讚 美 歌 218		一 同
聖 書		寺川 貴裕
ルカ 8・4～11		(新118頁)
祈 禱		島田伝道師
讚 美 歌 403		一 同
説 教		島田伝道師
「耳をすませて聞く」		
讚 美 歌 516		一 同
献 金		一 同
主の祈り 93-5A		一 同
頌 栄 24		一 同
祝 禱		島田伝道師
後 奏		清岡 朋子
報 告		寺川 貴裕

手を伸ばしなさい

今日の出来事は、イエスが殺されるきっかけになった出来事だと考えることもできます。安息日にイエスが会堂で話をしていると、ひとりの人がイエスの前にやってきました。右手が動かなくなっている人で、イエスを畏にかけようとしているファリサイ派によって、送り込まれたのです。

安息日は、神を礼拝する以外のことをしてはならないというのが当時の厳格な掟で、それを守ることが、人間の救いの条件であると考えられていました。

イエスが、安息日規定に違反する言動を行っていたことに対して、「明白な律法違反」をおかさせようと仕掛けられた畏でした。

イエスは、彼らの意図と悪意を見抜いていたでしょうが、しかし、それでもこの右手の萎えた人を癒やしたのです。その目は人ではなく、神に向かっていました。「善を行い、命を救うことこそ安息日に相応しいから」行ったのです。

後宮 敬爾

ルカ 6・1～11

ファリサイ派はさらに心を頑なににして、イエスの真実を受け入れず、それに反発します。それは聖書が「怒り狂って」と表現するほど激しいものでした。つまり、殺そうと考え始めたのです。

ところで、この物語で、心が頑なだったのは、右手の萎えた人にも言えるのではないのでしょうか。

手が萎えていたこと、そのことが彼の魂を卑屈なものにしていました。ファリサイ派に貼られた「罪人」というレッテルが彼の魂を蝕んでいたのです。

その彼は今、人に惑わされずに真実を行う方と出会います。その出会いによって、彼の心は開かれました。

イエスは「手を伸ばしなさい」と言いました。彼の手は萎えているのです。しかし、イエスを信じて「伸ばすと、手はなおった」のです。彼の心、彼の頑なな心が癒されたのです。私たちも、イエスの十字架を見つめることで、頑なな心を癒されるのです。

今週の聖書日課	18	月	マタイ 14・1～12 サムエル上 1・1～20
	19	火	マタイ 14・13～21 サムエル上 1・21～2・11
	20	水	マタイ 14・22～36 サムエル上 3・1～19
	21	木	マタイ 15・1～20 サムエル上 4・1b～18
	22	金	マタイ 15・21～28 サムエル上 5・1～12
	23	土	マタイ 15・29～39 サムエル上 6・1～16

この日課で教会暦に沿った箇所を読むことができます。また「信徒の友」では日々の解説を併せて読むことができます。

◇2月礼拝当番 中原 純一(長)

五十嵐則夫、瀧 章次、西澤 紘一
瀧 さをり、瀧 文緒、三原 孝子

集会名	日	男	女	計
教会学校	10	11	36	49
黙想の時	〃	1	8	9
日曜祈禱会	〃	3	1	4
朝礼拝	〃	64	110	174
全体協議会	〃	24	56	80
夕礼拝	〃	7	7	14
九段	12	6	7	13
コンサート	13	30	33	63
信徒立証	〃	6	8	14
世田谷	15	3	5	8

